

氏名	會田 みゆき	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	成人看護学				
学位	修士（保健学）				
学歴	1986年弘前大学教育学部特別教科看護教員養成課程、 2014年女子栄養大学栄養学研究科保健学専攻修士課程				
経歴	1986年虎の門病院看護師、1989年埼玉県立衛生短期大学看護学科助手、1997年埼玉県立衛生短期大学看護学科講師、 1999年埼玉県立短期大学看護学科講師、2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本看護研究学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本糖尿病学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本エンドオブライフケア学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	看護学入門 8巻 成人看護Ⅰ（第5版）	共著	あり	メヂカルフレンド社、 36ページ	小林寛伊監修／飯岡由紀子編集	2021.11
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	人生の最終段階に向けた医療・ケアの意思決定に関する住民調査～埼玉県A市における横断的調査の結果から～	共同		日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会、Web開催	○山口乃生子、會田みゆき、浅川泰宏、河村ちひろ、星野純子、山岸直子、畔上光代、佐瀬恵理子、島田千穂	2021.9
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			視線分析を用いた多重課題における臨床推論力を高める教育プログラムの開発	研究代表者	2020.4～2024.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			地域資源を活用した住民による家族参加型アドバンス・ケア・プランニング研修の効果	研究分担者	2020.4～2023.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	臨床実践看護	○	8コマ	科目責任者として、講義・演習の企画、運営を行った。グループワークを取り入れた遠隔授業とした。		
2	リハビリテーション看護	○	3コマ	リハビリテーション看護に関連のある専門分野についてオムニバス形式の授業を展開できるよう講義内容・教員の調整を行った。講義は、施設から地域の視点ももてるよう工夫した。		
3	成人看護学V		4コマ	慢性の栄養・代謝機能障害をもつ患者の看護、についての講義をすべて遠隔で実施した。分かりやすい授業になるよう資料内容および提示方法、発問の工夫等に努めた。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	臨床実践看護	○	7コマ	輸液、清潔・排泄の技術演習は感染対策を講じながら対面で実施した。		
2	成人看護学Ⅱ		2021.7（4コマ）	技術演習「フィジカル・イグザミネーション」を担当した。		
3	成人看護学V		4コマ	糖尿病をもつ心不全患者事例の看護過程演習を3グループ担当した。授業時間内のZoomによる遠隔指導を行った。		

4	成人看護学V		4コマ	糖尿病食事療法指導に関する演習課題に対するレポート評価、退院支援・在宅移行支援のグループワークを担当した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ		2021.5～2021.6	3年次生を対象に手術室見学実習指導を担当した。臨地での体験が制限される中、カンファレンスで体験を共有できるように進めた。
2	成人看護学実習Ⅱ		2021.5～2021.6	3年次生を対象に内科系病棟にて4週間臨地実習指導を行った。受け持った患者の看護過程が展開できるよう個別指導を実施した。患者の安全確保と実習環境整備のため、施設側との調整を頻回に実施した。
3	総合実習		2021.7	学内実習日のシミュレーション演習を担当した。
4	IPW実習		2021.10	学生6名を担当した。学生が主体的に参加できるように、またチーム形成のサポートを行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.4～2021.12	主指導 4名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	たけさとカフェ	春日部市	夏バテ予防－栄養と健康－	2021.7
2	研究プロジェクトA2 セミナー	研究開発センターA2プロジェクト、北本市高齢介護課	ともに考え伝え合う「もしもの時」までの生き方	2021.10
3	高校出張講義	東洋高等学校	生活習慣と健康－食生活と新t外活動－	2021.11
4	多職種連携基礎研修	地域産学連携センター	チーム活動（ディスカッション）の進行 兼 ファシリテータを担当した。	2022.2
5	研究プロジェクトA2 家族参加型ACP研修会	研究開発センターA2プロジェクト、北本市高齢介護課	さいごまで自分らしく生きるための心づもり～気づく・備える・話し合う！（第1回・第2回）	2022.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	春日部市防災会議	委員		2014.7～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発プロジェクト（A-2）		2019.4～2022.3
2	学科等における委員会等	保健師・助産師関連科目履修者選考委員		2020.4～
3	学科等における委員会等	教務委員		2020.4～
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			